

つくって学ぶ構造と土のふるまい

～身近な材料と数値シミュレーションで体験する土木工学～

- ◆ 担当教員：辻 勲平 助教 (022-795-7418, kumpei.tsuji.e1@tohoku.ac.jp)
山川優樹 教授 (022-795-7417, yuki.yamakawa.c7@tohoku.ac.jp)

- ◆ 初回授業：10月6日（月）16時20分～

※2回目以降は、集中的に開催予定。日時は初回到全員で相談の上決定。

- ◆ 集合場所：建築・社会環境工学科 人間環境系教育研究棟 (F01)
404号室（数理システム設計学研究室）

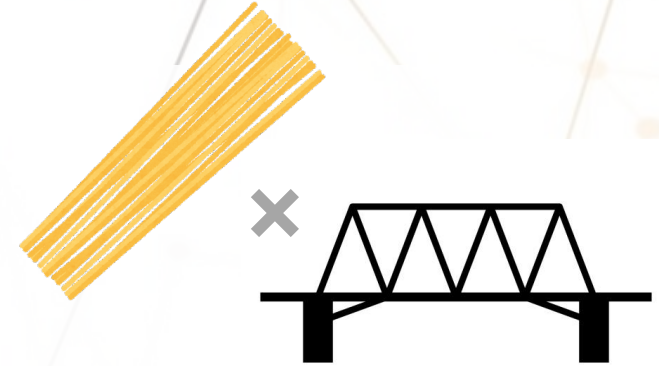
- ◆ 演習内容：「身近な材料を使った土木工学の実験，数値シミュレーション」

1. パスタブリッジコンテスト（前半）

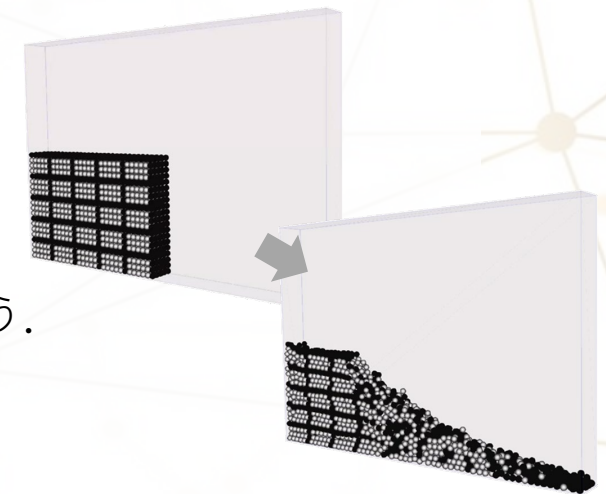
：構造力学の基本を模型作成で体験，パスタで30cm橋梁を作成し，耐荷重性能を競う。

2. 砂・粒子を使った実験と数値シミュレーション（後半）

：「土」のふるまいを数値シミュレーションでどこまで再現できる？ → V&Vに挑戦



パスタブリッジ作成 → 耐荷重コンテスト



数値シミュレーション例
（個別要素法：DEM）